常磐毎日

発行所
平市田町75
常磐毎日新聞社
営業部専用 1、210
編集部 1、269

酒清酒
酒井酒
会津ま
うま会う
夢心

鐵筋四階建の集団住宅

常磐炭砿 第一期12月に完成

工費一億四千万請負者決る

常磐炭砿では企業合理化計画とともに従業員住宅の近代化を計画、去る二月から内郷市に三百万円で二階建ブロック住宅を建築しているが、とんどは十カ年計画で現在の長屋を四階建鉄筋コンクリート住宅に切換える計画を組つていたが、このほどその第一期工事として住宅公社に一億四千万円で発注、今月中に加地和組、東部産業、堀江工業、株木建設の手で着工十二月中に完成されることになる。これでは夜の十時から朝の六時まで方の従業つた。このブロック住宅建設のネライは、現在の炭砿住宅では課長屋になつている。これでは夜の十時から朝の六時まで働く三番員が十分に休めないので防音装置の完全な鉄筋コンクリート建築にして休養を与えようとするもの。このため常磐炭砿では建、日本このほど大成建設、株木建設、竹中工務店、鈴木建設、堀江工業、戸田組、間組、須藤建設、渡辺組、東部産業、西松建設常磐土建設加地和組、清水建設、鹿島設、庄司建設、ユタカ建設などに全国の流業者、地元業者に入札を依頼したが、浅貝地Aは三千五百万円で株木建設、同Bは三千五百万円で堀江工業、同Cは三千五百万円で東部産業、辰ノ口は三千四百十万円で加地和組に落札した。

デーゼル機関車

運轉の促進を陳情

国鉄磐線を走る最新型デイーゼル電気機関車（DF90型）が九月一日から上野―平間の旅客列車としてお目見得する予定になつているが、諸橋平市長、山崎商議所会頭らがあす二日午後一時十一分平着の列車で仙台市視察途上にある衆参運輸議員石川房江氏ら一行を待ち受けデイーゼルカー運行促進方を陳情することになつた。

このデイーゼルカーは国鉄が幹線電化線の快速列車用に設計去る四月に日立製作で完成したという国鉄自慢のものでデイーゼル機関を稼動させて電気をおこし客車を輸送する電気機関車で外観は現在常磐線を走るデイーゼルカーと変らないが内部は機関で一杯、製作費は一億円で重量九十五トン、長さ十六メートル、高さ四メートル、幅三メートルのボデーと千九百馬力のドイツ製エンジンをもつもの。客車十輌を連結しても時速百キロの超スピードを出し、燃料費もぐつと安く上る。七月中は乗務員の養成、八月中は精能の試運転を行つて九月一日から常磐線上野―平間をつつぱしる予定になつている。

アユ解禁

きよう一日は釣天狗待望のアユ解禁日。今年のアユは全般的に成育状態もよく豊漁が期待されているが、夏井川漁業協同組合では川前小川、愛谷堰などに十万尾のアユを放流したが、解禁と同時に大公望が多数押しかけ川前駅前、高崎発電所前などの釣場は石ゴケの間に銀リンをキラメかせて泳ぐアユを追つて糸を垂れている。大きさはいづれも六寸から七寸になつている。

公民館職員の講習会

県下公共図書館、公民館職員講習会は十五、十六の二日間午後一時から飯坂保養所吾妻荘で県教委事務局、同公共図書館協議会、同公民館連絡協議会の共催で開くが、当日の講師は次の通りである。

県教委会社会教育主事海野昇雄氏、福島民報社文化部長菅野芳夫氏、福島大学経済学助教授庄司吉之助氏、県教委会社会教育課長田中平作氏、作家東野辺薫氏、福島文書広報課長富川清氏、須賀川市西袋第一小学校教諭橋本富男氏、

この講習会では、社会人が何かを学ぼうとするとき、社会人が一般的な教養を高めようとするとき、社会人が何か楽しもうとするとき、これに十分サービスのできる図書館でなければならない。社会教育施設としての図書館と同様の立場にある公民館の奉仕も同様である。図書館職員並に公民館職員の研修を図りその奉仕活動の一助として開かれる。

防犯弁論大会の入賞者

内郷市少年愛護連盟の防犯弁論大会は三十日午前十時から浅野記念館で行い、警行少年として坂下勇君（内一中）を表彰したあと弁論大会を行い、次の通り入賞者が決つた。

「私は防犯についてこう考える」斎藤紀子（内一中三年）「私達の手で犯罪を防ごう」鈴木文彦（二中一年）「青少年犯罪のために」蛭田祥子（内町小六年）「明るい社会の建設のために」高野正子（二中二年）「犯罪防止について」鈴木直枝（高坂小六年）「犯罪をどうしてふせぐか」五十嵐英治（一中三年）「青少年の犯罪をなくそう」蛭田ルリ子（二中三年）

富澤ら四人逮捕

好間

平磐は暴力団狩を行つていたが、二十九日午後二時好間村北好間雑木平小田炭砿臨時夫遠藤恒夫(三)同地採炭夫栖川邦芳(三七)同地採炭夫駒木澄男(三)の四人を逮捕した四名は去る五月十五日午後二時ごろから七時半ごろの間に栖川方において同地内の採炭夫金田定夫さん(三)の首をしめ頭、顔を殴りつけて全治一週間の打撲傷を与えたものか、なお予罪があるものとみて取調中。

大変な仕事です

山崎会頭が一日署長

県警発足三周年を記念行事の一かんとして平警では一日署長、次席交通係長の拝命を行つた。この日一日署長を拝命した平商工会議所会頭山崎賢助氏、次席同所専務草野四郎氏、交通係長同所副会頭坂本昌蔵氏が予定より三十分も早く出勤、警視正、警視、警部の腕章のついた制服に装帯、腰にはけん銃といつたいでたちで名署長ぶりを発揮した。

午前十時業務概要の報告、署員に対する訓辞などを与えて署内を巡視した。新聞記者団の会見にも今まで容易な仕事でないと感じていたが、一日署長などをおうせつかつて見たり説明を頂いて始めて仕事の本質がよく判つたと語つていた。

▽△　▽△　▽△　▽△ 七月の行事

▽一日＝海開き（平市）昼中見舞ハガキ売出し（各局）
▽三日＝一之矢神社祭礼二日間（内郷）
▽四日＝臨時町会（四倉）
▽五日＝バス運転競技会（小島）
▽六日＝夏休み懇談会（磐高）
▽七日＝新七夕（各地）
▽十日、十一日波立薬師大祭二日間（四倉）国土建設週間
▽十三日＝対抗東北大会（秋田）平競輪三日間（競輪場）
▽十四日＝砂の芸術展
▽十五日＝うら盆会（四倉）
▽十六日＝農業委員選挙（平市）
▽二十日＝海の記念日、平競輪三日間
▽二十一日＝全国高校野球県予選六日間（会津若松）
▽二十六日＝ミス浜つ子コンテスト（四倉）
▽二十七日＝港祭カーニバル（四倉）
▽二十八日土用うしの日。

永年勤続芸妓を表彰

県芸妓屋組合

県芸妓屋組合連合会（会長白土喜伯氏）第五回総会は二十七日午後二時から東山温泉原滝旅館で開かれ、事業決算報告、役員改選のあと、永年勤続の芸妓四十八名を表彰した平では和美（若竹）小紅（吉野家）小桜（湖月）久子（久本）花奴（花菱家）小きん（浦舟）

感電で五人死傷

火力発電所工事場で

一日朝勿来市に建設中の常磐火力発電所で、死傷者五名を出す事故が発生した。一日午前九時二十分ごろ勿来市植田町佐糠字大島三井建設株式会社常磐火力発電所建設工事現場で作業中の西尾さんらコンベヤーのスイッチを切つてコンベヤーを移動するとき、下にあつたミキサーに通じる二百ボルト配電線に接触し電線のゴウ皮がはげて全員感電。すぐ向町前田病院に収容したが、西尾広三さん(三〇)＝田村郡船引町春山＝はまもなく死亡。同植田町石塚下前鈴木英子さん(三七)、同市白米町野崎信次さん(五〇)同市植田町東田湯沢トメさん(四三)等は全治二週間の傷を受けた直ちに平労基署から安藤署長、根本監督官らが現場に急行して調査にあたつている。

一級に八名合格

珠算能力検定試験

平商工会議所主催の第三十回珠算能力検定試験は三十日平商校で開かれたが、一、二級の合格者が次の通り発表された。

◆一級、鈴木美枝子　吉田忠　仲絵圭子　緑川修一　中野英泰　胥木明男　中村和子　渡辺トシ子
◆二級　三浦清治　名島和子　合津つとむ　阿部益三　木村美代子　高橋文子　横山美智子　山野辺邦子　小野和子　川島幸六　籠崎百代　水飼芳江　玉橋恵美子　蛭田光俊　小林普鶴　大上美恵子　金本勝男　天野英久　押田久子　佐藤英二　佐々木邦子　大和田泰子　若林美智子　小林不二彌　岩井康子　西巻敏巳　水竹泰子　鈴木操　高橋登美子　櫛田光江　酒井文子。

浪江が優勝

営林署の野球

平営林署では浜通りの同署職員の健康増進を計るため、三十日午前八時三十分から平市営グランドに浪江、原町、富岡、平、勿来などの五営林署職員が参加して親善野球大会を開き、華々しく熱戦を繰り展げた結果、浪江営林署対勿来営林署が決勝に残り四対〇で浪江が優勝、晴れの優勝旗を獲得した戦績は次の通り。

▼第一回戦
原町 9A—0 勿来
▼第二回戦
浪江 4—2 富岡
▼第三回戦
勿来 12—11 平
▼決勝
浪江 4—0 勿来

菓銘 後手平凡

宝室妙峯清大姉
選路慇々御会葬下され且つ御丁重なる御香料を賜わり御厚情誠に有難く御礼申上げます
実は一々拝趨の上御礼申上ぐべき処略儀乍ら紙上を以つて御礼申上げます
昭和三十二年七月一日
喪主　平市北目町九　鈴木謙四郎
親戚縁代　大谷新　木城栄
本家　造夫

造林計画協議
石城林務署在員事務室は二日午後一時から石城財務事務所会議室に各市町村森林組合か集めて三十二年度造林計画について協議する。

☆☆☆

常磐炭礦三年振りの栄冠

宿敵清峰をシャット・アウト

都市対抗野球県大会に出場した常磐炭砿は、一日、二日目と順調に勝ち進み、決勝戦では宿敵清峰伸銅をシャット・アウトに敗つて三年振りに県代表の栄冠を獲得した。この日大会場の信夫ケ丘球場は開設以来という二万の大観衆に埋まり、一投一打にあらしの声援をおくれば、出場チームもよく健斗して大会気分を一そう盛り立てた。決勝戦は予想通り勝ち進んだ昨年の覇者清峰伸銅と常磐炭砿の顔合せ、県下のノンプロ界を二分する強豪の対戦だけに試合も期待通りの大接戦となつたが、一回裏トップ古賀先制の三塁打から清峰の先発投手戸部の立上りをうまくせめて二点を先取した常磐炭砿が、そのまま押し切つて晴れの紅獅子旗を獲得した。なお優勝した常磐炭砿チームは七月十三日から秋田市で開かれる東北大会に県代表として出場する。

古賀先制の三塁打

川田―秋山の好リレー

清峰伸銅　0000000000―0
常磐炭礦　2000000000―2

試合は清峰伸銅の先攻で開始された。常磐の先発川田は立上り僅かにコントロールを欠きファンの気をもませたが、その裏常磐のトップ古賀が、カウント1――2から左中間に大三塁打を飛ばし続く佐々木の安打、出沢（兄）菅原の外飛で二点を先取してゲームの主導権を振つた。常磐はその後も三回には一死二走者、四回には一死三塁と一打追加点のチャンスを迎えながら後続なく加点出来なかつた清峰は川田投手の、のびのある外角球に悩まされながらも四、六、八回にはそれぞれ一死二走者の好機に恵まれたが川田―秋山の好リレーにかわされたり、もう一発の決定打に恵まれづ惜敗した。五回から戸部をリリーフした川口投手は重い速球とシュートで常磐打線をわづか一安打におさえているのだから、先発戸部を過信していた清峰の作戦は惜しまれるが、それにも増して戸部の立上りを徹底的に攻め抜いて二点をとる口火を切つた常磐古賀の大三塁打は大いに賞されていい。川田―秋山の好リレーも見事的中した。

カメラは田中

四倉町議会

七月四日開く

四倉町議会臨時会は七月四日午前九時から開き、農業委員の推薦について、観光センター（地元商工会からの陳情）などについて協議する。

公衆衛生研究発表大会

第二回浜通り公衆衛生研究発表大会は来たる八月十七日午前九時から原町市相馬農高講堂で行う。管内の住民に対する保健衛生の水準を高め健康で文化的な生活を営むことのできる態勢を確立するために公衆衛生に従事するものまたはこれに関心と理解を有する人を対象として、これが実践普及の技術手段を討議研究して広く趣旨の普及に努めようとするものである。

発表時間は一人十分以内として発表の範囲は人口問題、衛生問題、精神衛生、母性小児衛生、労働衛生、栄養問題、衛生教育、衛生統計、疫学伝染病、細菌微生物、食品衛生衛生薬学、衛生看護、保健所及び病院運営。

節度ある生活を

夏休みの注意要望

石城地区小、中学校（小学校六十五、中学校四十二）は七月二十一日から一せいに夏休みに入るが、県教委では休み中の生徒が自発的な生活計画をたて節度ある生活態度を育てあげるよう各家庭と連絡を密にして事前指導に万全を期すようつぎの点を指示した。

①家庭学習は量や内容が重荷にならないようにするとともに継続的学習やまとまつた自由研究に重点を置き指導する。②夜遊び、飲酒、喫煙、暴力などの不良行為の事故をなくすため校外指導には最全の努力をはらうこと。③登山、キャンプ、合宿などの集団行動は各学校長の責任のもとに周到な計画をたてて行うこと。④アルバイトは教師の指導のもとに行う。⑤水難防止伝染病予防についても万全の指導をとること。なお高等学校の夏休みは同三十一日から八月三十一日まで

七月十六日

四倉農委選挙

四倉町選挙管理委員会は二十七日午後二時から役場会議室で開き、来る七月十六日行われる農業委員選挙について協議した結果、七月九日告示、七月十六日投票日、定員二十四名（うち十五名は選挙）投票日は午前七時から午後六時まで行われる。各地区の投票所と有権者数は次の通り。なお今回の選挙は小選挙区で準農家のみが有権者である。

▽四倉地区定員二名（有権者数七百十七名）第一投票所同町公民館▽大浦地区定員七名（有権者数二千百六十一名）第二投票所同公民館▽大野地区定員六名（有権者数一千九百六十五名）第三投票所大野第一小学校、第四投票所大野第二小学校。

力行会　力行会の月例会は三十日午前九時から平市公会堂日本聞に蹲岡新聞社藤田訓二、前県教委黒木喜一氏を招き講演を行う。

指の話

（10）

日本語の人差指、英語のINDEX、漢語の食指は、アイヌ語で、イタンキケムアシケベツ（椀をなめる指）と呼んでいます。

アイヌ族は、他人の家で御馳走になると、食べ終つてから必らずこの指で椀の中をきれいにすくつてなめ、その汁を髪の毛や着物にすりつけました。それは決して、椀の底についた部分までをいやしくてなめるのではなく、折角の賜わりものを少しでも残して無駄にすることが済まない、誠に勿体ない、という感謝の気持をもつて、最もんいぎんに、最も恭謙にこれを表現するあつい礼儀の一つなのだそうです。

アイヌは酒も椀でのみますが最後の椀の雫は、やはりこうして指で拭い、よく頭へすりつけます。そのことによつて自分が守られ、運勢が強くなると信じてきたのです。物を買うとき、たいていの人はその「物」という物質だけしか見てないが、アイヌはその「物」に添うている人の魂までも、一緒に買うという、敬虔な気持ちで人に対しているのです。

アイヌ風俗にかけては人の追随を許さない。金田一京助博士は「旦那方の召上り物、殿方の召上り物、この老の身にかづけ頂いて、あわれ老いさらぼいたる骨も身も、のびくとした心に蘇つた。

旦那がたの寿いみ霊にふれ、殿がたの盛んな幸運に、ともしき老の魂もよみ返るに……」

と云いつつ、人差指の指元まで滴り流れる牛の脂を、髪に、身に塗りつけている老媼を見たとき、笑うどころか、涙ぐまされてきた。といつております。

文明人からみるとそれは滑だ不けつではありますが、一方では、何という奥ゆかしい気持なのでありましょう

今晩のラジオ

◆NHK（第一）

KTO　子供ニュース
六、四五　一丁目一番地
七、〇〇　あぜみち通信
七、一五　録音ニュース
七、三〇　三つの歌
八、〇〇　お父さんはお人好し
八、三〇　私は誰でしょう
九、〇〇　ニュース解説
九、一五　捕物シリーズ
九、三〇　民謡をたずねて
一〇、一五　座談会
一〇、四五　風流歌草紙
一一、〇〇　世界をつなぐ

◆ラジオ福島

六、〇〇　トニーの冒語
六、一五　赤胴鈴之助
六、四〇　人気歌手ヒットパレード
六、五〇　音楽の小箱
七、一〇　録音ニュース
七、一五　人情夜話
七、三〇　メリー花形演芸会
八、〇〇　名人演芸会
八、三〇　歌う遊覧船
九、〇〇　民謡うたの旅
九、三〇　コロムビアアワー
一〇、〇〇　名作アルバム
一〇、一五　右門捕物帳
一一、〇〇　時事解説

今晩の映画

▼平文化ニュース　三十日マデ
ニュース
マンガ
日本丸航海記
アリの世界

▼世界館　二日迄
七、〇〇　湖水物語
八、二〇　永すぎた春

▼東映劇場　一日迄
六、四五　さげぶ雷鳥
八、〇八　霧の街

▼平館　二日迄
七、〇〇　肉体の密輸
八、三五　月蝕

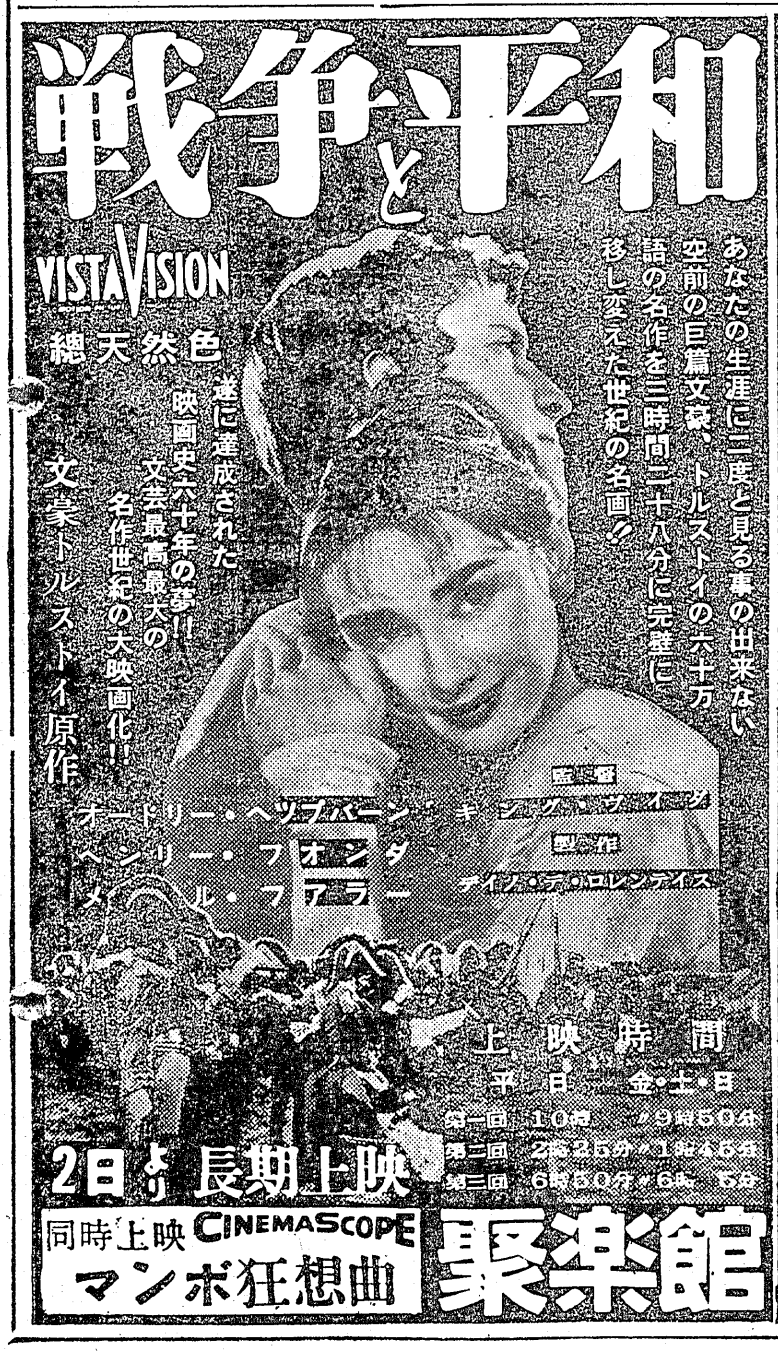
▼民劇　二日迄
六、三〇　ひかげの娘
八、三〇　あらくれ

▼ひかり座　一日迄
六、四〇　次はお前だ
八、三〇　硝煙

▼聚楽館　一日迄
六、〇〇　回転木馬
八、二〇　お茶と同情

ナイトショウ

▼東映劇場　三日マデ
一〇、一〇　次男坊故郷へ行く



特選　牛・豚・肉
（福島ハム製品）
ハム・ベーコン・ソーセージ
の御用命は
電1726
イチバンナチム
★迅速配達の店★
広越肉店　平市田町10

夏の味覚
ソフトクリーム
ゼヒ御賞味下さい　¥40
平凡

三馬弘進のデム靴合羽
丸高
TEL 649